NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

1月車いす整備例会

1月18日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場にて
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

ミニ通信　第44号

2008年まとめの報告

2008年はつぎの国々に子ども用車いす、および座位保持装置を寄贈しました。

■５月　ベトナム　172台
ベトナム赤十字社 に寄贈、赤十字社より市民に贈呈

■６月　マレーシア　89台
東方政策元日本留学生同窓会に寄贈、同窓会より小児医療施設および市民に贈呈

■７月　JICA(国際協力機構)　19台
JICAより青年海外協力隊員の派遣されている３ヵ国の小児医療施設に贈呈

■10月　パラグァイ　80台
全国障害者協会に寄贈、協会より日本人医師会と複数の小児医療施設に贈呈

これまでに寄贈した国と寄贈要請をいただいている国

「2004年活動開始以来の寄贈実績　11カ国、15回、1033台」

会長　森田　祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂　和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第45号

2月車いす整備例会

2月15日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場にて
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

中米ベリーズからの御礼状

昨年11月に車いすが到着した中米ベリーズの養護学校で活動する青年海外協力隊員から御礼状が届きました。

この度は、「JICA(国際協力機構）世界の笑顔のために」にご協力いただきありがとうございました。

ステラマリスクールはベリーズ唯一の養護学校です。ベリーズには子ども用車いすが十分にありません。そのため私の生徒は乳母車や車いすの車輪に上にプラスチックいすを設置したものを使用していました。

今回寄付していただいた車いすはこの国の人々にとって見たこともないもので、姿勢を保持しながら移動できることにとても驚いていました。

生徒が車いすを操作することもありますが扱い方は今までのところとても丁寧で、実際に車いすを使用しない生徒にとっても物を大切に使うことを学ぶ良い機会になっていると思います。

肢体不自由の子ども達や保護者の方の笑顔を目にするたび、感謝の気持ちでいっぱいになります。今後も大切に使わせていただきます。重ねてお礼申し上げます。

18年度3次隊　言語聴覚士　大塚天貴

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第46号

3月車いす整備例会

3月15日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場にて
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

車いすの整備についての説明を聞く奉仕体験参加の高校性

都立高校生の奉仕体験

東京都立高校で必修科目となった「奉仕」の授業の一環として都立福生高校の1年生約30名と都立多摩工業高校の生徒4名が当会の車いす整備例会に参加しました。

参加した福生高校の生徒から感想文をいただきましたのでご紹介いたします。

この度、奉仕体験活動をさせていただきありがとうございました。

3日間という短い期間でしたが貴重な体験をさせていただき大変勉強になりました。特に僕は人に喜んでもらえる嬉しさを学ぶことができました。

磨いた車いすを使ってもらえるのは本当に嬉しいと思いました。また活動で自分から進んでやることの大切さも学びました。

言われる前に自分からやる事でスムーズに作業を進める事ができ、終わったあとに達成感がありました。

他の学校から活動に参加していた人達とも協力しながら作業を進められて、協力することの大切さを学びました。

車いすを磨くという単純な作業の中でも多くのことを学び経験することができました。この体験をこれからの高校生活に生かしていきたいと思います。

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

4月車いす整備例会

4月19日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

短下肢装具
(Ankle Foot Orthosis)

ミニ通信　第47号

マレーシアへ117台の子ども用車いす寄贈

2月10日発送のマレーシアの東方政策元日本留学生同窓会へ寄贈の117台の車いすの贈呈式が、3月9日首都クアラルンプール郊外のゴンバという町のリハビリテーションセンターで日本大使館から星山公使、ゴンバ地区役員、保護者など約100人が出席して行われました。

その模様は新聞で「中古の車いすは日本ではゴミかも知れないが、マレーシアの身体障害児には第2の幸せな人生のサポートに役立っている」という書き出しにより紹介されました。

今回、当会では初めて車いすと一緒に短下肢装具(靴)50足を送りましたが、装具を贈られた子どもが生まれて初めて立つことができたことは、本人はもちろんご家族にとっても感動的な喜びだったとのことです。

なお、117台の車いすはクアラルンプール周辺の施設に暫時配布されます。

For a good cause: Hoshiyama (second from left) helping Anderson Lai, 7, with his new leg brace at a presentation ceremony in Sembak yesterday. Looking on is Za'ba (third from left). Lai and Siti Aisyah Surina Mohd Nadzar (in wheelchair), 14, are among the handicapped children who received aid from Japan.

Used wheelchairs from Japan offer local disabled kids a fresh start

By NURDAITI HAMIDAN

SELAYANG: The wheelchairs may be trash in Japan but in Malaysia, they are helping to give disabled children a second lease on life.

Because wheelchairs specially fitted for children are expensive and hard to come by, one group has reached out and flown in the items from Japan.

Alumni Look East Policy Society president Za'ba Yoon said there was only one company in Malaysia supplying wheelchairs for disabled children.

"Children can't just use wheelchairs of any size. They have soft, growing bones so a wrong fit can affect their body posture later. These wheelchairs are thus valuable for those in need of them.

"Each wheelchair can cost from RM4,000 to RM5,000. But most of the children stayed at the centres are from low-income families so the used wheelchairs will be of great help," he told reporters at a ceremony to present 15 wheelchairs to children of the Sri Gombak Rehabilitation Centre near here yesterday.

Also present was minister at the Japanese embassy Takashi Hoshiyama. The wheelchairs were collected by the Japan Volunteers Group to Send Wheelchairs For Overseas Children and then shipped to Malaysia.

"After refurbishment, the wheelchairs look brand new," said Za'ba, adding that the society paid for the costs.

A total of 117 wheelchairs had been flown in for distribution to 36 community rehabilitation centres in Selangor. Fifty short leg braces and 50 special supporting boots were also donated. Za'ba added that the society planned to bring in teaching aids for the blind.

贈呈式の模様を伝えるマレーシアの英字新聞

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第48号

5月車いす整備例会

5月17日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

贈られた車いすに乗って喜ぶ子ども達（パキスタン　2008年7月JICAを通じて寄贈）

平成21年度子ども用車いす寄贈計画

今年度（2009年4月～2010年3月）は、次の国々の団体に寄贈し、養護施設、病院、リハビリテーションなどに贈呈いたします。

■フィリピン　80台　6月発送

寄贈先　JVD財団
寄贈車いす:整備完了済
当会からは始めての寄贈

■タンザニア　130～150台　7月発送

寄贈先　保健省福祉局
寄贈車いす:整備中
2007年以来2回目の寄贈

■ラオス　80台　10月発送

寄贈先　ラオス青年同盟
（ＪＩＣＡ友好交流団体）
寄贈車いす:在庫確保済
当会からは始めての寄贈

■ベトナム　80台　2月発送

寄贈先　国際青年協力推進センター
（ホーチンミン共産党青年同盟の傘下の組織）
寄贈車いす:募集中
2006年、2008年に次いで3回目の寄贈

寄贈は平成2010年4月以降になりますが、カンボジア、アルゼンチンの団体と寄贈の調整を開始いたします。

会長　森田　祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂　和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第49号

6月車いす整備例会

6月21日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加

贈られた座位保持装置に乗って喜ぶ子ども（エクアドル　2008年7月JICAを通じて寄贈）

車いす寄贈先選定の基準について

当会では、子ども用車いすの寄贈にあたっては、原則としてつぎの基準に照らして寄贈先を決定しております。

①日本ＮＧＯ連携無償資金協力の対象国（ＯＤＡ援助国、発展途上国）である。

②当会のミッション、目的を理解し賛同して当会と協力して活動できる。

③利益を目的としないＮＧＯ、財団、地方自治体、病院、養護施設などの組織団体で、政治的、宗教活動を主たる目的とない団体であること。

④輸入に際して輸入許可、輸入税免除を関税当局から取得できる事務能力がある。

⑤確実に受け入れて、（当会ともに、あるいは当会に代わって）責任を持って無償で配布、または活用できる団体である。

⑥当会に代わって、引渡し式（贈呈式）を行い、当会の国際協力貢献を現地で広報できる団体である。

⑦適切に受益者団体（養護施設、病院、リハビリセンターなど）を選定し、適切な管理ができ、適切な使われ方ができているかを追跡調査できる。

⑧国際理解と協力をより効果的に推進するために、多少でも日本との関係がある団体である。

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

7月車いす整備例会

7月19日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

ミニ通信　第50号

子ども達への車いす贈呈「パラグアイ」

4月29日にパラグァイの全国障害者協会（会長：大統領夫人）に寄贈した80台の車いすの子ども達への贈呈式が、車いすを贈られた子ども達とその家族の他、日本国大使館文化担当官、日本人連合会、各地日本人会、日系医師会などから多数の来賓が出席して行われたとの連絡をいただきました。

全国障害者協会の執務室によれば、車いすを贈られた子ども達の家族からは、成長とともに子どもの体重が重くなり抱いて出かけるのが大変だったので、本当に助かっていますと感謝されているとのことです。

車いす贈呈まで

■2008年6～9月
車いす整備

■2008年11月3日
横浜港出港

■2009年1月末
パラグァイ到着

■2009年3月末
通関手続き完了
車いす受取り

■2009年4月29日
子ども達への車いす贈呈

会長　森田　祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂　和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第51号

8月車いす整備例会

8月16日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

車いすを贈られて喜ぶパラグァイの子ども達

青年海外協力隊員からの要請

ニカラグアとスリランカの障害者施設で活動する青年海外協力隊員から「障害児用の車いすが入手できない、大人用の車いすを使用していることにより、姿勢の崩れ・自立駆動の阻害を生み出している」ことから子ども用車いすを送ってほしいとの要請がありましたので、当会はこの要請に応え、JICA（独立行政法人　国際協力機構）の「世界の笑顔のためにプログラム」に要請台数の12台を提供、両国に送りました。

また、ヨルダンの重度の心身障害をもつ人達が入所している施設で理学療法士として活動する青年海外協力隊員からも当会に直接「施設にお金がなく車いすを購入することができない、何年もベットを離れられない、外にも出らないこども達が何人もいる、是非車いすを送ってほしい」との要請がありましたので、JICAの今年秋の世界の笑顔のためにプログラムを通じて要請台数を送ることを約束しました。

■JICA世界の笑顔のためにプログラム

開発途上国で必要とされている、福祉、教育、スポーツ、文化などの物品について、提供者を日本国内で募集し、JICAが派遣中のボランティアを通じ、世界各地へ届けるプログラム。

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第52号

9月車いす整備例会

9月20日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

当会からの車いすを喜ぶ子どもと家族「パラグアイ」
写真08年12月25日JICA撮影

2ヵ国に子ども用車いす寄贈

6月と7月に下記2ヵ国に寄贈の子ども用車いすを発送しました。これで当会の寄贈実績は14ヵ国に19回、1281台となりました。

■パラグアイ共和国　イタプア県　39台

パラグァイ共和国駐日全権大使より、「本国に送る消防車を積み込むコンテナにスペースの空きがある、輸送費の負担を求めないので、4月の贈呈で車いすの割り当てがなかったイタプア県に子ども用車いすを寄贈してほしい」という切実な要請がありましたので、修理日程を調整してイタプア県知事宛に送りました。輸送に3ヵ月、現地通関に2ヵ月くらいかかりますので、子ども達への贈呈は年末になると思います。

■フィリピン共和国　ＪＶＲ財団　80台

7月30日に横浜港を出港、8月9日にマニラ港に到着、現在通関手続き中です。

福祉開発省の免税輸入の勧告書は得られましたが、フィリピンの場合、この他に４つの役所の承認を得ないと、通関が完了しませんので、通関完了は8月末頃になる見込みです。

9月上旬にＪＶＲ財団（Jesus V. Del Rosario Foundation, Inc）主催により贈呈式を行ない、8ヵ所の施設に贈呈する予定で準備が進められています。

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第53号

10月車いす整備例会

10月18日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
　　（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
　福生市熊川９７９
　ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

寄贈先への送付資料

当会では寄贈先に車いすが届く2ヵ月前に車いす写真（サイズ入り）などの資料を送り贈呈先決定の参考にしていただいております。

タンザニアに子ども用車いす180台発送

タンザニア保健省社会福祉局に寄贈する車いすの準備を完了、9月1日横浜港出港、10月17日タンザニア到着の予定で発送しました。

これにより当会の寄贈実績は14カ国に20回、1461台となりました。

車いすは保健省社会福祉局より8ヵ所の施設に贈呈されますが、当寄贈にあたってはパナソニック株式会社の現地法人 Panasonic Energy Tanzaniaに赴任されている役員の方に贈呈までのサポートをいただくとともに、現地での種々の問題の調整、解決にご尽力をいただいております。

タンザニアに寄贈するに当たっては、多摩包装工業株式会社様（東京都羽村市）の社員の皆さまの仕事の合間に車いすの清掃、整備をしていただくという温かいご支援により3ヵ月で準備を完了しました。

なお、今回タンザニアに過去にない大量寄贈したのは、つぎの理由によります。

①今回は第2回目で2007年寄贈時、厚生大臣からの強い要請がありそれに応えた。
②タンザニアは遠距離で輸送費はアジア諸国より3倍掛かり一度に多く送りたい。
③車いすの在庫が増え毎月の整備例会だけでは処理しきれなくなってしまった。

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第54号

11月車いす整備例会
11月15日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
　（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
　福生市熊川９７９
　ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

子ども用車いす贈呈式「フィリピン」

フィリピンのJVR財団に寄贈した子ども用車いす80台の贈呈式が、9月18日に同財団の主催によりマニラのﾊﾟﾅｿﾆｯｸ（株）の工場内部をお借りし、贈呈先の６つの養護施設の責任者と子ども達、日本大使館の側嶋公使と経済班担当官、フィリピン厚生省幹部など関係者約80名を招いて行われました。

その後、15台を贈呈した120名の障害者が生活する施設（タハナン・ワラン・ハグダナン）が台風災害の洪水に見舞われ、車いすも被害を受けたとの連絡があったことから、急遽再送すべく打診しましたが、混乱のなかで受入れ体制ができていないとのことでしたので、しばらく様子を見て検討することにしました。

「**お知らせ**」つぎの番組で当会の活動が紹介されます。

ＴＶ東京（12ｃｈ　D7）	放送日	11月11日（水）	19：55～20：00
番組名　すなっぷ		11月18日（水）	19：55～20：00
提供　東京都		2回に分けて放送されます。	

会長　森田　祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂　和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第55号

12月車いす整備例会

12月20日（日）

■時間：10ａｍ～3ｐｍ
　　（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場
　福生市熊川９７９
　ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

車いすを贈られて喜ぶ子ども。
2009年5月パラグアイ大使館より受領

子ども用車いす寄贈受入れ状況

■タンザニア　保健福祉省へ180台寄贈

9月1日に横浜港を出港した車いすは10月23日にダルエスサラームで通関し、保健福祉省の倉庫に運ばれ保管されています。現地日本大使館と保健福祉省との打ち合わせで12月はじめに贈呈式を行うことになり、具体的な日程を調整中です。

■ラオス　青年同盟へ80台寄贈

10月30日に横浜港を出港した車いすは11月11日に首都ビエンチャンに到着、現在青年同盟傘下のJICA研修生同窓会の協力を得て12月3日に贈呈式を実施すべく受け入れ諸手続きを実施しています。

当会の活動を紹介するラジオ番組

メイコのいきいきモーニング

12月20日（日）TBSラジオ系11局ネット
　TBSラジオ（TBS）7:40am～7:55am
　北海道放送(HBC) 7:45am～8:00am
　東北放送　（TBC）9:05am～9:20am
　毎日放送　（MBS）6:15am～6:30am

女優の中村メイコさんと作家神津カンナさん親子の明るいトークで、高齢者・障害者の在宅福祉や生きがい・健康づくり、子育て支援、青少年の非行防止、障害者スポーツなどをテーマに放送している番組。

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/